

市報やまぐち

2014

5/1

May
No.206

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp

20 中原中也記念館
開館 20 周年

山口市の財政状況

P.2



湯田温泉白狐まつり「白狐の嫁入り行列」

山口市の 財政状況

市の予算がどのように執行されているか、平成25年度下半期（平成25年10月1日～平成26年3月31日）の財政状況をお知らせします。

※一般・特別会計とも、会計年度は4月1日から翌年の3月31日までですが、平成26年5月31日までは現金の出し入れがあるため、決算額とは異なります。

問い合わせ 市財政課

(0836-0364-2750)

◆一般会計

当初予算に平成24年度からの繰越額44億5856万円を含め、805億8856万円であった市の一般会計予算は、その後、増額・減額補正を行い、3月末現在で838億2033万円（市民1人当たり約43万円）となりました。

【主な増額予算】

- ・ 土地開発公社改革推進事業 15億 150万円
 - ・ 中学校・幼稚園施設耐震補強事業 1億1297万円
- などがあります。

3月末現在の収支状況は、下記1の通りです。

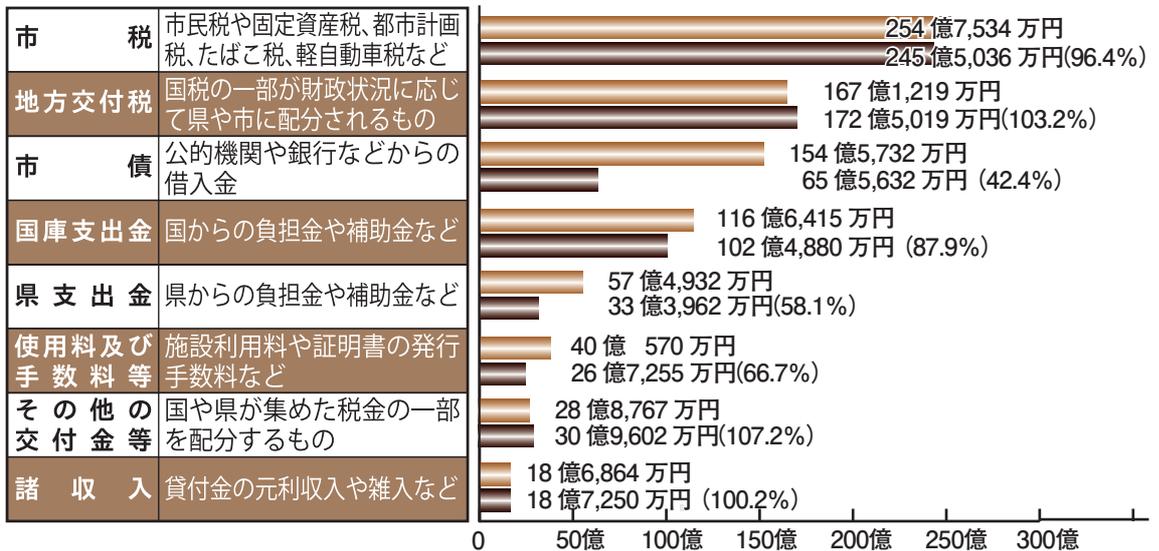
1 一般会計の収支状況（3月末現在）

※予算現額には、平成24年度からの繰越額44億5,856万円を含んでいます。

歳入

…予算現額
…収入済額

【収入済額合計】
695億8,636万円
(収入済率83.0%)



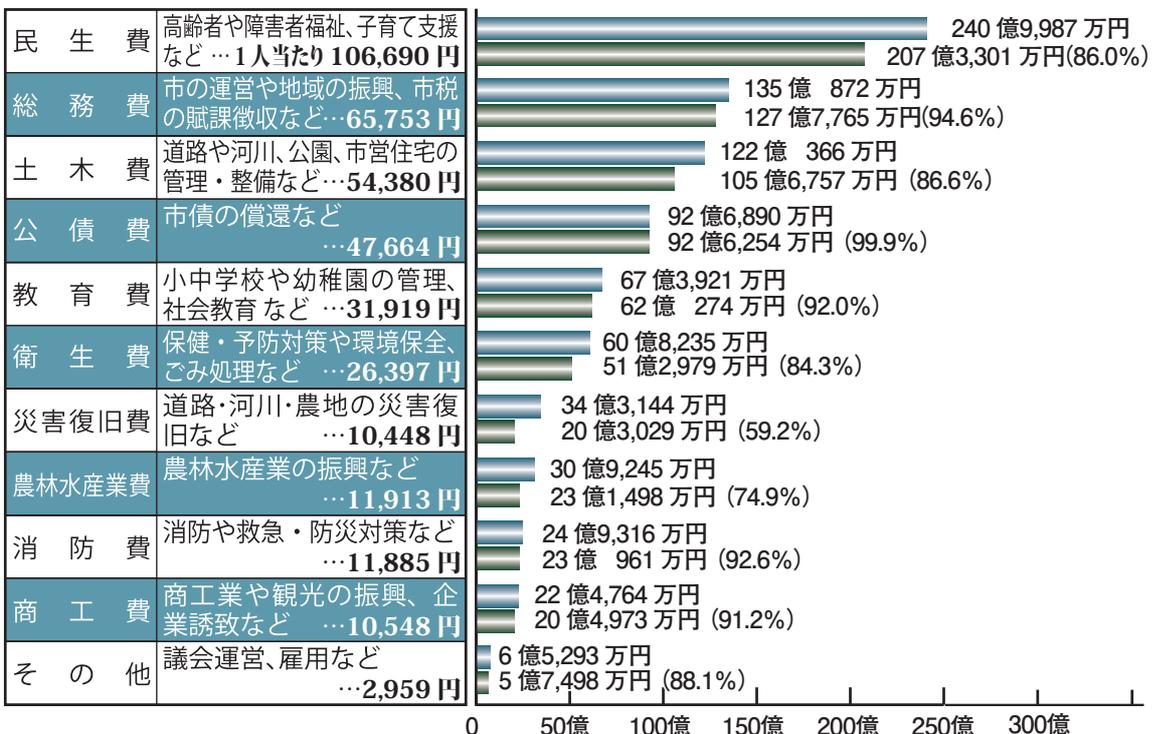
※使用料及び手数料等には、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金を含んでいます。
※その他の交付金等には、地方譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金を含んでいます。

歳出

…予算現額
…執行済額

【執行済額合計】
739億5,289万円
(執行済率88.2%)

1人当たりの
執行済額
380,555円



※その他には、議会費、労働費、予備費を含んでいます。



部分供用が開始された新山口駅橋上駅舎

◆特別会計

特別会計は、国民健康保険事業など、特定の目的をもって事業を行う場合に、一般会計と区別して経理するための会計です。

3月末の収支状況は、下記2の通りです。

◆市債

3月末の市債残高見込みは、下記3の通りです。

※市民1人当たりの数値の算出は、平成26年4月1日現在の人口である19万4,329人を参考にしています。

2 特別会計の収支状況（3月末現在）

項目	入			出		
	予算現額	収入済額	収入済率	執行済額	執行済率	1人当たりの執行済額
国民健康保険	199億9,789万円	174億6,185万円	87.3%	185億5,648万円	92.8%	95,490円
後期高齢者医療	25億2,542万円	23億2,070万円	91.9%	23億8,666万円	94.5%	12,282円
介護保険	154億9,191万円	123億39万円	79.4%	137億447万円	88.5%	70,522円
介護サービス事業	5,666万円	5,497万円	97.0%	5,299万円	93.5%	273円
駐車場事業	5,853万円	5,200万円	88.8%	3,819万円	65.3%	197円
小郡駅前第三土地区画整理	8,381万円	1,095万円	13.1%	8,208万円	97.9%	422円
簡易水道	5億5,567万円	9,950万円	17.9%	4億8,708万円	87.7%	2,506円
農業集落排水	5億6,518万円	1億4,720万円	26.0%	5億円	88.5%	2,573円
漁業集落排水	1,750万円	508万円	29.0%	979万円	55.9%	50円
地域下水道	663万円	377万円	56.9%	600万円	90.5%	31円
国民宿舎	4,895万円	3,734万円	76.3%	3,636万円	74.3%	187円
特別林野	927万円	815万円	87.9%	665万円	71.7%	34円
合計	394億1,742万円	325億190万円	82.5%	358億6,675万円	91.0%	184,567円

3 市債等の状況（3月末現在）

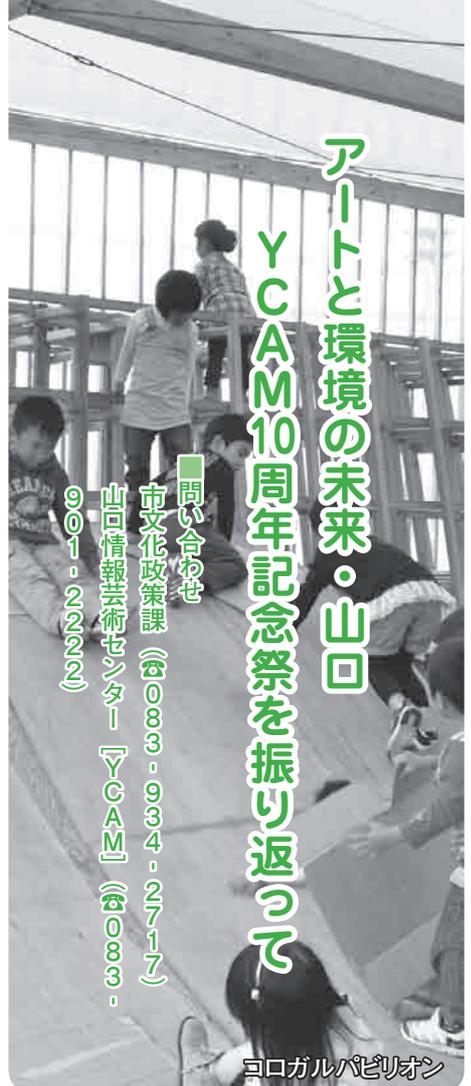
区分	平成25年度末現在高	1人当たりの現在高
一般会計	894億1,460万円	460,120円
特別会計	53億4,636万円	27,512円
合計	947億6,096万円	487,632円
上記に對する利息	86億6,514万円	44,590円
一時借入金	0	0

市債とは、学校や道路、公園などを整備するための目的を持った借入金です。長期間にわたって使用するこれらの施設に対し、建設時だけでなく後年度に使用する方にも負担を求めることで、世代間の負担の公平を図るという効果も有しています。市では、返済計画に配慮しながら将来の世代に過度な負担を残さないよう、国の財政支援措置がある市債を有効に活用し、実質的な将来負担の抑制などに取り組んでいます。

これらの財政状況等は、市ウェブサイト（表紙参照）からご覧になれます。平成27年までの財政健全化に向けた取り組み内容を示した「市財政運営健全化計画」や、本市の財政状況を分かりやすく一般家庭に例えた「山口市の台所事情」も掲載していますので、あわせてご覧ください。

アートと環境の未来・山口

YCAM10周年記念祭を振り返って



問い合わせ
 市文化政策課 (☎083・934・2717)
 山口情報芸術センター「YCAM」(☎083・901・2222)

山口ガルパビリオン

平成25年7月6日から12月1日まで開催したYCAM10周年記念祭。「アート」「環境」「ライフ」をテーマに、YCAMがこれまでの活動で培ってきた技術や経験を、まちの機能や人々の営みへとつなげ、浸透し続けていくきっかけとなることをめざして開催しました。今回は、YCAM10周年記念祭について振り返ります。

I 坂本龍一氏による作品 まちに飛び出してさまざまな 企画を実施

アーティストリックディレクターである坂本龍一氏が、メディアアートと音楽を融合させ、新しい舞台表現の可能性を切り開いた「LIFE-WELL」。能を取り上げられた背景には、室町時代に栄華を誇った大内氏が、能を愛し庇護していたことから、山口が能に縁の深い土地であることが挙げられます。また、関連イベントとして、野田神社境内にて、古池から霧が溢れ出る幻想的な作品を展示しました。このほか、坂本氏は、山口の風土や歴史

II 中心商店街に7つの作品を展示

自然に根ざした芸術作品を生み出しました。YCAMの作品をより身近に感じていただくために、中心商店街で7つの作品を展示。そのうちのひとつ「とくい」の銀行山口は、お金のかわりに「とくい」を預ける銀行で、皆さんから預けられた「とくい」の数は888にものほりました。また、預けた人同士で「とくい」を交換するイベントが42回開催され、新しいコミュニケーションやにぎわいが生まれました。この他の作品にも、多くの皆さんが、触れて・見て・体験され、さまざまな方向からメディアアートを感じていただきました。

平成 25 年度YCAM来館者数 **801,645 人**
 昨年度より約 78,000 人増
 (内 コロガルパビリオン入場者数 **46,907 人**)
 商店街などの
 まちなかで行った企画の来場者数 **51,133 人**



III 「メディア教育」も大好評

情報文化にかかわる人材育成を目的として、サマースクールと「コロガルパビリオン」を実施しました。サマースクールでは、映像制作やデジタルクラフトなどを学び、自分の手でつくるメディアの工房を設置。子どもから大人まで幅広い世代にメディアを使ったものづくりの楽しさを体験していただきました。利用者には好評で、平成26年度からは常設することとなりました。

コロガルパビリオンは、連日長蛇の列となったばかりが、期間終盤にはなんと「コロガルパビリオンを残して!」と、1000人の署名運動を子どもたちが展開。子どもたちの熱意を受けて、今年8月の再開に向けて準備をすすめています。

今後10年の道しるべに

YCAMでは、これからも新たな芸術表現を生みだしていき、記念祭を通して得られた貴重な経験をもとに、地域とつながるアートの創造、子どもたちの感性を豊かに育ていくメディアアートの活用、メディア機器を使用した新しいものづくりの支援など、山口で暮らしていくことが、一層魅力的でいきいきとしたものになるような活動を展開していきます。今後も、YCAMの活動にご注目ください。

市政トピックス

「平成26年第1回市議会定例会」を開催

2月24日～3月18日の間、平成26年第1回市議会定例会を開催しました。



議長を説明する市長

市長は、新山口駅ターミナルパーク整備、山口駅のバリアフリー化、「チャレンジデー2014」への参加、企業立地、第19回中原中也賞の決定について市政の概況を報告し、平成26年度の予算編成方針

針を説明しました。

また、市長から平成26年度一般会計予算、平成25年度一般会計補正予算、山口市男女共同参画推進条例など4件の諮問を含む62議案が、委員会からウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書の提出についての1議案が提出されました。

審議の結果、すべて可決・同意・承認されました。

市議会事務局

☎0833・934・28050

「災害時し尿収集運搬協力協定」の締結に伴う

市長報告会を開催

2月21日、山口総合支所で「災害時し尿収集運搬協力協定」の締結に伴う市長報告会が開催されました。

市は、浸水被害などを受けた世帯のくみ取り費用を助成していますが、申請には、多くの書類が必要など手間がかかっています。このような手続きを軽減するため、し尿収集許可を持つ業者8社と協定を締結したもので、今後は、市が直接業者に費用を支払うことで、し尿収集運搬が可能になります。締結にあたり、市長は「本市は、安心・安全なまちづくりを進めており、災害

時におけるし尿の収集運搬などについて、協定書の調印が整ったことは、本市にとって誠にありがたく、心強い」と述べました。

業者を代表して、山口公衆衛生協会の柴田社長は「被災地の環境衛生改善を図るため、一刻も早い復旧に協力し、生活環境保全の一翼を担えるように努めたい」と述べられました。

市では、今後も生活環境の保全と公衆衛生の向上に努めていきます。

市環境衛生課

☎0833・941・2176

株式会社丸久と「地域活性化包括連携協定」を締結

スーパーアルクなどを展開する株式会社丸久と本市が「地域活性化包括連携協定」を結ぶことがまとまり、2月21日、山口総合支所で協定調印式を開催しました。

これは、株式会社丸久から本市の農水産物の需要拡大や食育などの教育支援、暮らしの安心・安全に関わる取り組みなど包括的に地域活性化に貢献したいとの相談を受け、9事項の施策について確認し、協定がまとまったものです。

調印式で市長は「この度の協定により、御社との協働による地産・地消の推進、観光、環境や防災、福祉など、生活に密着した幅広い分野における市民サービスの向上が図られ、大変意義深い」と述べました。

株式会社丸久の田中社長は「行政との協力関係を深め、山口市の物産などを全国に発信する手助けをしたい」と抱負を述べられました。

本市では、今回の協定を契機に、これまで以上に「住み続けたい、住んでよかった山口市」の実現に取り組んでいきます。

市商工振興課

☎0833・934・2719

山口情報芸術センター「YCAM」の入館者が

800万人に到達

3月2日、YCAMの入館者が800万人に達しました。800万人目となった本市在住の浅本宏三さんと長男凌太郎さん親子へ、副市長から花束と記念品が贈呈されました。

浅本さんは「YCAMは、子どもを遊ばせながら親も楽しめる施設。これから子どもや

副市長から記念品を贈られた浅本さん親子



大人がのんびり過ごせる憩いの場であり続けて欲しい」と話されました。800万人目の来館者を迎え、副市長は「子どもから大人まで楽しめる体験イベントなどを開催してきたことが、多くの方に受け入れられたのではないかと思います。今後も皆さんに親しまれる施設となるよう取り組んでいきます」と述べました。

山口情報芸術センター「YCAM」

☎0833・901・2222

スポーツを通じて健康づくり・体づくりをしよう!

チャレンジデー 2014

5.28水 午前0時 ~ 午後9時

私たち応援サポーターズ
も応援しています!

チャレンジデーに
参加しましょう!

気軽に運動して
健康増進にも!



田中陽子
(サッカー/小郡出身)
fujibambi.co.jp



石川佳純
(卓球/平川出身)



小田桃花
(クライミング/小郡在住)

山口県

山口市

■人口 195,196人 ■参加回数 2回目

田中陽子、石川佳純、小田桃花などのアスリートを生んだスポーツ大国? 前回のリベンジなるか。

VS

山形県

鶴岡市

■人口 134,492人 ■参加回数 2回目

江戸時代の温泉番付に名前が刻まれた名湯がいづつも点在。東北地方で最も広い面積を誇る。

チャレンジデーとは

- 毎年5月の最終水曜日に世界各地、全国で一斉に開催されている、住民総参加型のスポーツイベント。
- 午前0時から午後9時までに、15分以上継続して何らかの運動やスポーツ活動を行った住民の参加率を競うもの。
- 人口規模がほぼ同じ自治体同市で競い合う。(昨年は市原市と対戦し、参加率 29.8% で負け。)
- チャレンジデー当日に山口市内にいる方全てが参加可能。
- 山口市が勝てば、翌日から1週間、鶴岡市の庁舎のメインポールに山口市の旗が掲揚されます。負ければ反対に、鶴岡市の旗を山口市に掲揚するというユニークなもの。

参加方法

- チャレンジデー当日に、市内で15分以上体を動かして報告するだけ。
- どこでも、何の運動でも参加可能。(例えば、職場の昼休みに15分散歩するだけでもOK!)
- 参加したらぜひ、報告してください。詳しくは市ウェブサイト(表紙参照)等をご覧ください。

■ 問い合わせ 山口市チャレンジデー実行委員会事務局(市生涯学習・スポーツ振興課内 ☎ 083-934-2912)

報告方法は、市報
5月15日号でお知
らせします!

資源物回収団体を募集します

市では、市民の利便性向上および資源回収量の拡大を図るため、市民が利用しやすい場所に資源物の回収拠点を設置する取り組みを進めています。拠点の設置、管理運営を行っているだけの団体を募集していますので、ぜひご応募ください。

■問い合わせ 市資源循環推進課 (☎ 083-941-2185)

▶ 対象団体

営利を目的としない公共的団体または、その団体が主たる構成員となっている連合体であらかじめ登録認定を受けた団体。

なお、政治、宗教を目的とする団体は対象になりません。

▶ 回収品目

- ① 古紙類
(新聞紙、雑誌、ダンボール、紙パック)
 - ② 古繊維類 (布、衣類)
 - ③ びん類 (リターナブルびん)
 - ④ 缶類 (アルミ缶、スチール缶)
 - ⑤ その他金属類
- ※ 上記の5種類を含むこととし、資源回収業者に引き取らせることが必要です。

▶ 対象要件

下記①～⑤に該当するもの

- ① 不特定多数の市民を対象とし、無償で回収すること。
 - ② 回収時に分別指導員が立ち会うこと。
 - ③ 市民が利用しやすい場所で月2回以上定期的に開催し、そのうち土曜または日曜を1回以上含むこと。
 - ④ 1回あたりの開設時間は3時間以上とすること。
 - ⑤ 資源回収業者は対象団体で選定し、回収品を全て資源化すること。
- ※ 委託期間は1年間です。

▶ 委託料

資源物を回収する際の分別指導員の人件費に係る費用等を対象とします。また、コンテナ等の消耗品は貸与します。※ただし予算の範囲内



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

新川市まつり

宇部市の春の祭りを華やかに飾る「うべ狐の嫁入り行列」、初開催の「キッズフェスタ」をはじめ、ステージ型・出店型イベント等各種行事も開催します。花嫁花婿の出会いの瞬間をにぎやかに祝福しませんか？



昨年の狐の嫁入りの様子

- 日時 5月5日 (月・祝)
- 場所 宇部市役所周辺
- 内容 (時間)
- ・うべ狐の嫁入り行列 (12時～16時)
- ・よさこいフェスタ (9時～16時)
- ・キッズフェスタ (9時～16時)
- ・うべ地産地消ふるさとフェア (10時～16時)
- ・新天町子どもまつり (10時～16時)
- 問い合わせ 新川市まつり実行委員会 (☎ 0836-31-0251)

防府市

大平山つつじまつり

- 日時 5月10日 (土)～18日 (日)
- 場所 大平山山頂公園 他
- 内容
- 【10日 (土)・11日 (日)】愛光園による花や苗木類、手作り作品の展示即売会、地元ボランティアによるバザー (17日、18日も実施)、ジャグリング (11日のみ) 等
- ※ロープウェイ利用の大人先着100人に「花の鉢植え」をプレゼント (始発は9時20分)
- 【18日 (日)】キャンディのすくいとり (ロープウェイ利用の子ども全員) 等
- ※期間中、ロープウェイは毎日運行しますが、悪天候のときはイベントを変更または中止する場合があります。
- ロープウェイ乗車料金 往復大人1,000円 (片道600円)、小学生以下500円 (片道300円)
- 問い合わせ 大平山ロープウェイ (☎ 0835-38-0442)

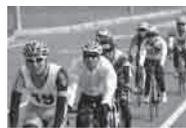


市内の魅力を紹介します。

山口市

海岸線が気持ちいい！ サイクリングはいかがですか？

山口市の南部地域は、広大な田園風景と山口湾を望む海岸線に恵まれており、サイクリングコースとして人気を集めています。付近には、道の駅「きららあじす」や山口きらら博記念公園など休憩・遊びスポットもあり、家族や友人と一緒に、気軽にサイクリングが楽しめます。



3月23日に行われたツールド山口湾プレ大会の様子

また、同地域において、下記のとおりサイクルイベントも開催されますので、ご声援をお願いします。

- 【ツールド山口湾】
- 日時 5月18日 (日) 9時～16時頃
- スタート・ゴール 山口きらら博記念公園北側駐車場 (コース等は要問い合わせ)
- 問い合わせ ツールド山口湾プロジェクト (市ルーラルアメニティ推進室内 ☎ 083-973-2420) ※詳しくは facebook (「ツールド山口湾」で検索) で確認

お知らせ

軽自動車税の減免申請はお早めに

心身に障がいのある方およびその方と生計を同じくする方が所有する軽自動車等について、一定の要件を満たす場合、申請により税金が減免されることがあります。詳細は、お問い合わせください。

※減免は1人につき1台。普通車で減免を受けている方は、申請不可

■申請期限 5月26日(月)

■持参品 納税通知書(5月7日に発送予定)、身体障害者等手帳、運転者の運転免許証、車検証、納税義務者の印鑑

※心身に障がいのある方と軽自動車等の所有者および運転者の住民票が別世帯の場合は、それぞれの方の印鑑が必要

■申請場所 市市民税課、各総合支所総合サービス課、各地域交流センター(大殿、白石、湯田、小郡、秋穂、阿知須、徳地、阿東を除く)および分館、市大海総合センター

■市市民税課管理担当
(08833・934・2734)

高齢者保健福祉実態調査にご協力ください

5月から6月にかけて、各地区の民生委員が対象世帯を訪問します。

■対象 満65歳以上の一人暮らしおよび75歳以上の二人暮らしの高齢者世帯、寝たきりの高齢者がいる世帯



■市高齢・障がい福祉課(083・934・2793)、各総合支所総合サービス課

引き続き、東日本大震災義援金にご協力ください

■受付期間 平成27年3月31日(火)まで

■送金対象 岩手県、宮城県、福島県、茨城県

■受付口座 郵便局・ゆうちょ銀行 / 口座記号番号:00140・8・507 / 口座加入者名:日本赤十字社東日本大震災義援金

山口総合支所	〒753・8650	亀山町2-1	☎083・922・4111
小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	☎083・973・2411
秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎083・984・2121
阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0836・65・4111
徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0835・52・1112
阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417-2	☎0833・956・0111

※受付口座や窓口等に変更はありません。

■市社会課 (083・934・2790)

5月は赤十字月間「人間を救うのは、人間だ。」

日本赤十字社は、毎年5月の赤十字月間に「全国一斉赤十字社員増強運動」を展開し、赤十字社員への加入を推進しています。

皆さんから寄せられた社資は、国内外での災害救護事業や福祉増進等の貴重な資金となります。ご理解、ご協力をお願いします。

■日本赤十字社山口市地区(市社会課内)083・934・2790、各総合支所総合サービス課、日本赤十字社山口県支部(083・922・0102)

阿武川川づくり検討委員会・縦覧

県では、平成25年7月の豪雨災害

などを踏まえた阿武川水系の川づくりのあり方を考える「第1回阿武川川づくり検討委員会」を開催します(公開)。あわせて、資料の縦覧を行いますので、皆様のご意見やご提案をお寄せください。



【検討委員会】

■日時 5月29日(木)13時30分〜16時

■場所 萩市むつみ総合事務所農村環境改善センター多目的ホール(萩市大字吉部上3191-1)

【資料の縦覧】
■日時 5月30日(金)〜6月12日(木)

■場所 県防府土木建築事務所、県防府土木建築事務所山口支所、市道路河川建設課、阿東総合支所施設維持課

■意見の募集期限 6月13日(金)

■提出先 各縦覧場所
■県防府土木建築事務所企画調査室(08335・22・0856)

新規販路開拓に取り組まれる中小企業者の皆さんへ

平成26年度、市内中小企業者の自社商品・サービスの新たな販路開拓に対して支援を行うため、事業案を募集します。



募集後に行う審査により採択した事業に対し、補助金を交付します。

その他、要件等の詳細については、市ウェブサイト（表紙参照）で確認または、市商工振興課までお問い合わせください。

■募集期間 5月1日（木）～6月2日（月）

■審査 6月中旬を予定

■補助概要 対象経費の3分の2、上限額100万円

■問 市商工振興課

☎0833・934・2812

山口ビジネス交配会を開催します

中小企業者の皆さんを対象に、コラボレーションを産み出す「ビジネス交配会」を開催します。



■日時 5月23日（金）13時～16時
■場所 サンフレッシュ山口（湯田温泉五丁目5-22）

■定員 20人

■受講料 無料

■問 5月20日（火）までに、郵送、FAX、Eメールのいずれかで、市商工振興課（山口総合支所）☎0833・934・2812 FAX 0833・934・26500
✉shoko@city.yamaguchi.jp

日本型直接支払制度（多面的機能支払）の開始

地域ぐるみで農用地および水路・農道等農業用施設の保全管理や、長寿命化のための補修・更新等の活動を行う組織に対して、国・県・市から交付金支援をする制度があります。活動を検討される場合は、ご相談ください。

■対象 農振農用地等

■交付金単価 畑：3000円/10a、

畑：2000円/10a等

■活動期間 5年間

■問 市農林整備課

☎0833・934・2824

歴史民俗資料館・鑄銭司郷土館入館料無料

市歴史民俗資料館と鑄銭司郷土館では、次の期間入館料を無料とします。

ご家族おそろいでご来館ください。

■期間

・5月5日（月・祝）※ごどもの日
・5月13日（火）～18日（日）※国際博物館ウィーク

■問 市歴史民俗資料館（春日町5-1）☎0833・924・7001、鑄銭司郷土館（鑄銭司1422）☎0833・986・23688

野鳥写真展

■期間 5月10日（土）～6月8日（日）

■時間 9時～17時
（入館は16時30分まで）

※月曜は休園日

■料金 200円（18歳以下無料）

■所 山口県立きらら浜自然観察公園（阿知須509-53）☎0836・99・2030



リウマチに関する講演会・医療相談会

日本リウマチ友の会山口支部が本年創立30年を迎えるにあたり、リウマチという完治の難しい病気を、一人でも多くの人に知ってもらい、理解してもらうために、講演会や相談会を行います。多くの皆様のご来

場をお待ちしています。（無料・申込不要）

■日時 5月18日（日）13時～15時30分

■場所 山口グラウンドホテル（小郡黄金町1-1）

■講師 竹内勤氏（慶応義塾大学病院 長）

■演題 関節リウマチ～最新の診断と薬物治療～

■医療相談会 内科：竹内勤氏（慶応義塾大学病院長）、整形外科：田中浩氏（山口県立総合医療センター整形外科診療部長）

■問 日本リウマチ友の会山口支部
☎090・9416・7346

セミナーパークふれあいフェスタ2014春

自然の中、家族で楽しめる体験イベントがたくさんあります。ご家族でぜひお越しください。

■日時 5月18日（日）10時～15時30分（雨天決行）

■内容 清流光神ハクジャオー（岩国市ご当地ヒーロー）ショー、ボルダリング・クライミング、カプトムシの育て方講座、竹細工教室、ミニSSL、フリーマーケット、もちまき等

■所 山口県ひとづくり財団（秋穂二島1062）☎0833・987・1710



詩集片手に巡りたい 中也を育てた湯田のまち

20
開館20周年
中原中也記念館

こんにちは、山口観光コンベンション協会の千代田です。
今回のちよい旅は、開館20周年を迎えた中原中也記念館とその周辺を巡りながら湯田温泉が育てた近代詩人、中原中也への思いをはせる旅をご紹介します。
新緑の心地よいこの季節、文学散歩にでかけませんか？
■問い合わせ 山口観光コンベンション協会 (☎083-933-0088)

中原中也記念館
(湯田温泉1丁目11-21)
■料金 一般320円
■時間 9時～18時
■休館日 月曜
(祝日の場合は翌日)
■問い合わせ ☎083-932-6430



見下ろす街に見えたのは、息苦しい境遇か、自由に広がる空なのか...?!

権現山 (熊野神社)
熊野町2-12

記念館から徒歩1分の井上公園には、中也をしのぶ友人たちによって建てられた中也詩碑があります。公園内の足湯に浸かりながら、中也の

仰ぎ見る故郷の空に思春期の葛藤... 中原医院の、待望の跡取りとして生まれた中也。両親の期待と愛情を一身に背負い、幼い頃は神童と呼ばれるほど優秀でしたが、次第に高まる文学への情熱を抑えきれず、落第をした山口中学校時代。権現山は格好のさぼりスポットでした。

「僕とあなたが嘗ては愛した？
あんなことが、あったでせうか。」
(「初恋集より」)



甘く切ない中也の初恋は15歳。ああ、そんな時が私にもあったでせうか...

中也を知る。まずは記念館へ この度の常設テーマ展示は「中也 愛の詩ーいとしい者へ」です。初恋・失恋・家族愛...。さまざまな愛のかたち、中也の視点でうたわれています。

中原中也記念館 開館20周年 記念コース
中也の軌跡をたどるタクシープラン
今回紹介した場所の他、中也の墓や鳴滝の中也詩碑などを巡るタクシープランをご用意しました！

料金 小型1台 16,000円
特典 「20周年記念切手シート」(先着20組様限定、1台につき1枚)や「帰郷ポストカード」(お一人様1枚)のプレゼント付き!!
所要時間 約3時間 ※詳しくはお問い合わせください
期間 6月1日～平成27年2月15日
問い合わせ 山口観光コンベンション協会 (☎083-933-0088)



中也の世界観に魅了され、今も全国各地からファンが訪れる湯田温泉。このまちが生んだ一人の若い感性に触れるべく、ちよいと旅をしてみませんか？

プシタかのようなレトロな店内は、読書に最適です。(なんと！中也の弟も通っていました。)



30年以上、変わらない味のパンケーキがおすすめ!

ぼなーる (記念館より徒歩約1分)
☎083-922-0800

詩集片手に、ゆっくり休憩

人生に思いをはせるのも良いですね。

表紙写真から
湯田温泉白狐まつり
「白狐の嫁入り行列」

表紙の写真は、山口市の三大まつりの一つ「湯田温泉白狐まつり」(4月5日・6日開催)で行われた「白狐の嫁入り行列」の様子です。
市内在住の岡本暁彦さん、香穂里さんご夫妻が湯田温泉神社で結婚式を挙げた後、人力車に乗って登場。二人を追うように、白狐に扮した子どもら約100人がたいまつを手にした湯の町街道(県道204号)を練り歩きました。
たいまつを明かりと煙があいまって、沿道を幻想的な雰囲気包み込んで、多くの観光客も二人の門出を祝福していました。

白い狐が温泉を発見したと伝えられる湯田温泉では、1949年から戦後の復興などを願って毎年白狐まつりが開催されており、白狐の嫁入り行列は、2010年から実行委員会が行っているものです。
市では、今後もこのような取り組みを応援し、本市の魅力を市内外に発信していきます。

市観光課
問い合わせ
☎0833-934-2810



白狐のたいまつ行列

田中陽子

今や、サッカー女子日本代表候補として常に名前が上がる田中さん。山口から世界へ羽ばたこうとしている田中さんに話を伺いました。

☎ 市広報広聴課 (☎ 083-934-2753)



たなか ようこ

1993年生まれ。20歳。小郡出身のサッカー選手。市内のクラブチーム「レオネ山口」を経て、2012年にINAC神戸レオネッサに入団。同年の20歳以下の女子ワールドカップでは大活躍した。

男子にも負けない子だった

田中さんは、幼稚園の頃からボールを蹴るのが好きで、公園で男の子に混じって良く遊んでいたといいます。

「5歳の時、母親から近所のサッカースクールをすすめられて入ったのがきっかけ」と語る田中さん。

田中さんのコーチだった河村さんは「陽子は、入ってきた当初は帽子をかぶり、短パンで、女の子と言われなければ分からない感じでした。男子に混ざっても全く引けを取らず、女子の中では飛び抜けていましたね」と、当時の様子を振り返りました。



レオネ山口で田中さんを指導した河村孝夫さん。現(株)レノファ山口代表取締役社長。

エリート選手育成機関へ

そんな田中さんにある日、エリート選手育成機関のJFAアカデミー福島から進学案内が届きます。

「コーチから、福島で技術を磨くことを勧められました。当時は地元女子チームが少なかったし、もっと技術を磨きたかったから、福島に行く事を決めました」。山口から全国に向けての第一歩を踏み出しました。

そして日本代表に

福島の高校を卒業し、19歳の時20歳以下のサッカー女子日本代表(通称ヤングなでしこ)に選ばれ、20歳以下のワールドカップに出場しました。

「代表を目指していたので、選ばれた時はとてもうれしかったです」。JFAアカデミーでの挑戦が、田中さんをさらなる高みへ近づけました。

大会では、全6試合で6ゴールと、日本を銅メダルに導く大活躍。特にスイス戦では、両足で直接フリーキックを決め、技術の高さを魅せました。しかし、最初から精度の高いキックが蹴れたのでしょうか。



インタビューに答える田中さん。

けがの功名



1月に行われたサッカー教室で、子どもたち相手に切れ味鋭いドリブルを魅せていた。

田中さんが両足で蹴れるようになったのは、左足の疲労骨折がきっかけだったと言います。

「左足で踏ん張りがきかなくなると、右足を軸に、とにかく左足でボールを蹴る練習を繰り返しました。結果的に精度の高いボールが蹴れるようになりました」。スイス戦の両足のゴールの裏には、たゆまぬ努力がありました。



子どもたちに丁寧にボールや体の扱い方を教えていた。

夢はワールドカップ出場

「今はとにかくサッカーが楽しいし、楽しいから続けていられます」。また今後については、

「所属チームでタイトルをとりたい。そして、なでしこジャパンに選ばれ、来年金ナダで行われる女子のサッカーワールドカップに出場したいです」と抱負を述べられました。

山口から世界へ羽ばたこうとしている田中さんを、みんなで応援しましょう。



©INAC KOBE (Photo By T.INOUE)

3月30日の浦和レッドダイヤモンズレディースとの試合にフォワードとして出場した田中さん。

イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)	開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)	開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)
		3 (土)	ゴールデンウィーク祭り (～5日) (仁保) 道の駅仁保の郷 (☎083-929-0480)	24 (土)	阿知須浦まつり 十七夜祭・花火大会 (阿知須) 実行委員会 (☎0836-65-2129)
	山口お宝展参加企画展「大隈健一のまなざし—山口の書画と工芸—」 (～6日) (白石) 市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001)	4 (日)	徳地図書館 新着 DVD 上映会「ペネロペ&こびとづかん」 (徳地) 徳地図書館 (☎0835-52-0043)		エンパワーメントフェスタ 2014 (湯田) 市働く婦人の家 (☎083-921-1929)
	阿知須「いぐらの館」お江戸時代 旅展 (～6日) (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎0836-65-2403)		青空天国いこいの広場 (吉敷) 山口青年会議所 (☎083-922-7646)		チャレンジデー 2014 (市内各所) 山口市チャレンジデー実行委員会 (☎083-934-2912)
	春の久留米市田主丸植木まつり & JA全農やまぐち旬感フェスタ (～7日) (佐山) 全農山口県本部 (☎083-988-0620)	5 (月・祝)	おはなし会スペシャル (白石・小郡) 中央図書館 (☎083-901-1040) 小郡図書館 (☎083-973-0098)	28 (水)	
	企画展 I 「中原中也記念館の20年」 (～7月27日) 常設テーマ展示「中也 愛の詩—いとしい者へ」 (湯田) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)		子どもの日 施設入館無料 (白石・鑄銭司) 市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001) 鑄銭司郷土館 (☎083-986-2368) ※5/13(火)～18(日)も無料		ほたる観賞 Week! (～6月8日) (大殿) 市観光課 (☎083-934-2810)
	新作インスタレーション 池田亮司「supersymmetry」 (～6月1日) (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	17 (土)	阿知須「いぐらの館」二十世紀の日本の貨幣展 (～27日) (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎0836-65-2403)	31 (土)	
2 (金)	山口 100 萩往還マラニック大会 (～4日) (市内各所) 実行委員会 (☎0835-24-5444)	18 (日)	お田植えまつり (阿東) 山口県央商工会阿東支所 (☎083-956-0032)	6/7 (土)	四十八瀬川ほたる祭り (小郡) 実行委員会 (☎083-972-6314)

山口市長
渡辺純忠

このイベントへの参加が、市民の皆さんにとって、運動に親しみ、元気になっていただく良いきっかけとなり、それが地域の活性化へ、そして、市全体の元気へとつながることを期待していますので、是非、ご参加ください。

5月は、運動をするには絶好の季節です。皆さんも、散歩やサイクリングなどで、自分の体力や生活スタイルにあった運動を始めてみてはいかがでしょうか。



風薫る新緑の季節となりました。私の健康法の一つは早朝の散歩なのですが、家の周りの山々を見ると、新緑の色が鮮やかさを増してきたのを感じます。

さて、今月28日、本市は2回目の挑戦となります「チャレンジデー」に参加します。チャレンジデーは、その日に連続して15分以上運動した市民の皆さんの参加を競う、住民総参加型スポーツイベントです。近所を散歩したり、自転車で買い物に行ったりなど、体を動かすことであれば対象となります。